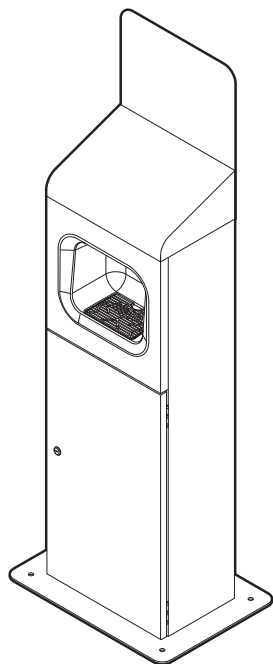


自動手指消毒器

PHD-L01

取扱説明書

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。本紙をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、ご使用になる方がいつでも確認いただける場所に保管してください。
ご不明な点は、当社「お問い合わせ窓口（裏表紙に記載）」までお問い合わせください。



付属品

- 取扱説明書……………本紙
- 鍵……………2個
- トレー……………1個
- 上背板締結用ビス (M4x8 トラス小ねじ)……………4本
- 廃液用タンク……………1個
- ジョイントキャップ
(5L・10L薬液容器用専用キャップ)……………各1個









目次

ページ

安全上のご注意……………	1
・設置上の注意	
・使用上の注意	
各部の名称とはたらき……………	4
上背板の取り付け……………	6
床面に固定する場合……………	6
お使い始めの前に……………	7
・本体扉の開閉方法	
・ご使用前の準備	
ご使用方法……………	8
・薬液容器の取り付け方法または交換方法	
・手指の消毒方法	
お手入れ方法……………	10
・外観の掃除方法	
・手指センサー部の掃除方法	
・噴射ノズルの掃除	
・保管方法	
定期点検……………	12
修理を依頼される前に……………	12
仕様……………	13
保証とアフターサービス……………	14
保証書……………	裏表紙
お問い合わせ窓口……………	裏表紙

ご使用前に、この「安全上のご注意」を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
 ここには、ご使用になる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守り
 いただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	説明 図 記号		行為を禁止する記号です。	例:  
 注意	誤った取り扱いをしたときに軽傷、または家屋・家財などの損害に結びつくもの			行為を強制、指示する記号です。	例:  

設置上の注意

警告



本紙で禁止・指示した規格以外での設置は行わない。
 事故やケガ、故障の原因になります。



湿気やほこりの多い場所に設置しない。
 火災や感電、故障の原因になります。



結露が生じる場所に設置しない。
 発火や感電、製品の故障や劣化の原因になります。



丈夫で水平な場所に確実に取り付ける。
 転倒・落下によるケガや故障、また誤作動の原因になります。



火気の近く、火花が出る器具の近くに設置しない。
 火災や故障、変形の原因になります。



油やガスの漏れる恐れのある場所に設置しない。
 火災の原因になります。



直射日光の当たる場所、高温になる場所に設置しない。
 火災や故障、変形、誤作動の原因になります。



換気が十分に行える場所に設置し、換気する。
 換気が不十分だと揮発した薬液が充満する可能性があり、引火したり気分が悪くなる恐れがあります。



据え付けおよび移設は、お買い求めの販売店または専門業者に依頼する。
 ご自分で工事され、不備があると、液漏れや、感電・火災などの原因になります。

設置上の注意

注意



蛍光灯などの照明が近い場所や、強い光が当たる場所に設置しない。
 誤作動の原因になります。



設置場所によっては漏電ブレーカーの取り付けが必要。お買い求めの販売店または専門業者に依頼する。
 漏電ブレーカーが取り付けられていないと、感電の原因になります。

使用上の注意



本紙で禁止・指示した規格以外での使用は行わない。
事故やケガ、故障の原因になります。



絶対に分解・修理・改造は行わない。
ケガや感電、故障の原因になります。
修理についてはお買い求めの販売店または
当社のお問い合わせ窓口にご相談ください。



タバコ、ローソクなどの火気を
近づけない。
火災や故障、変形の原因になります。



揮発性の引火物や可燃性スプレー
を近くで使用しない。
引火による火災の原因になります。



廃液用タンクに溜まった消毒液を
捨てるときは、火気のある場所に捨
てない。
火災の原因になります。



電源コードを傷付けたり、過剰な
ストレスを加えたり、加熱したり
しない。
火災や感電の原因になります。



濡れた手で電源プラグを持たない。
感電やショートの原因になります。



指定する電源 (AC100V) 以外
では使用しない。
火災や感電の原因になります。



電源プラグやコードにいたみか
あるとき、コンセントの差し込みが
ゆるいときなどは使用しない。
発火や感電、ショートの原因になります。



電源プラグは刃の根元まで確実に
差し込み、ほこりが溜まらないよ
うに定期的に清掃する。
火災や異常発熱の原因になります。



コンセントや配線器具の定格を
超える使い方をしない。
たこ足配線などで定格を超えると、火災の
原因になります。



電源コードを持たずに、本体を持っ
てコンセントから抜く。
電源コードが破損し、火災や感電の原因
になります。



異常発生時にはただちに運転を
停止し、電源プラグをコンセントか
ら抜く。
火災や感電の原因になります。お買い求め
の販売店、または当社のお問い合わせ窓口
にご連絡ください。



薬液の取り扱いについては、使用
する薬液の注意事項に従う。
事故やケガの原因になります。















製品に水をかけない。
漏電による感電や火災、故障の原因になり
ます。



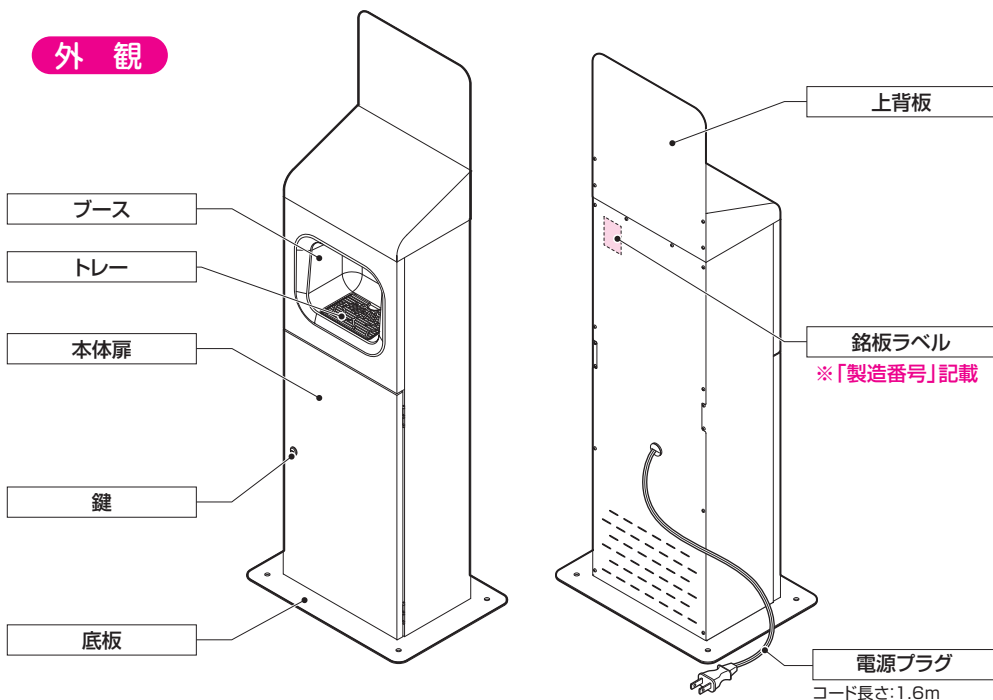
電源は交流100Vで定格15A以上
のコンセントを単独で使用する。
他の器具と併用すると分岐コンセント部が
以上発熱して発火の原因になります。



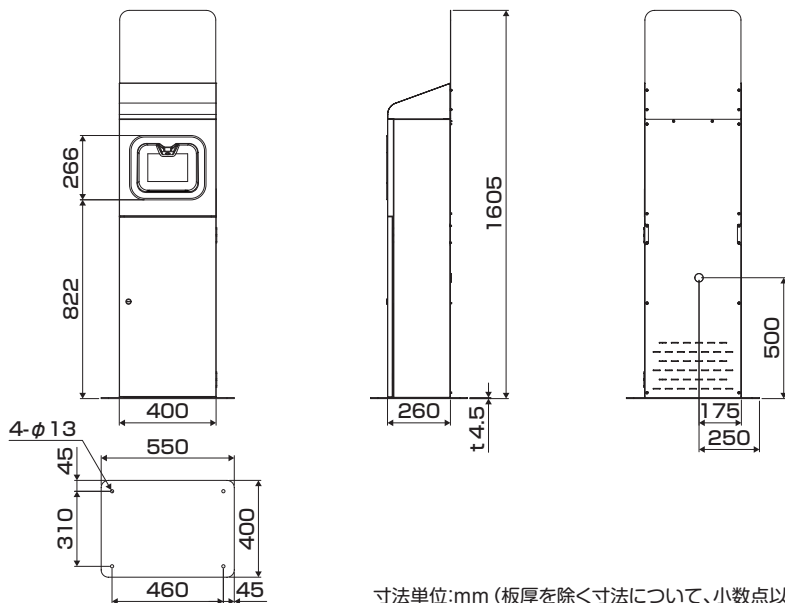
薬液は絶対に飲まない。
健康を害する恐れがあります。

 <p>スイッチを乱暴に押さない。 乱暴に扱うと故障の原因になります。</p>	 <p>手指の消毒以外の目的で使用しない。 薬液で顔や頭などを洗わない。薬液が目に入ると健康を害する恐れがあります。</p>
 <p>製品の上に乗ったり物を置かない。 落下によるケガや故障の原因になります。</p>	 <p>落としたりぶつけたりして、強い衝撃を与えない。 故障の原因になります。</p>
 <p>本体扉を乱暴に開閉しない。 故障の原因になります。</p>	 <p>製品を廃棄するときは、地方自治体の条例または規則に従う。</p>
 <p>本体扉の開閉時は指詰めに注意する。 ケガの原因になります。</p>	 <p>定期点検や清掃を行う。 製品の安全および性能を保つため、定期点検や清掃作業を行ってください。</p>
 <p>点検や清掃のときは運転を停止する。 感電やケガの原因になります。</p>	 <p>長期間使用しないときや保管するときは以下の作業を行う。 11ページ「保管方法」をご参照ください。</p>
 <p>当社指定の薬液以外は使用しない。 思いがけない事故や、故障の原因になります。</p>	 <p>薬液はこぼさないように装着する。 こぼれた場合はすぐに拭き取ってください。すべて転倒するなどの事故や変色の原因になります。</p>
 <p>製品を移動させるときは薬液容器および廃液用タンクを取り外す。 液漏れの原因になります。</p>	 <p>ブースに当社指定の薬液以外を流さない。 事故や故障の原因になります。</p>

外 観

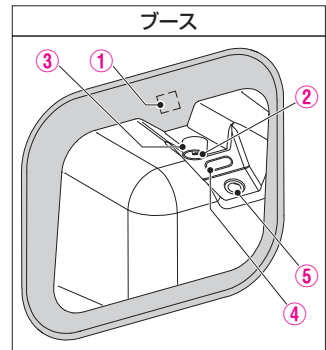
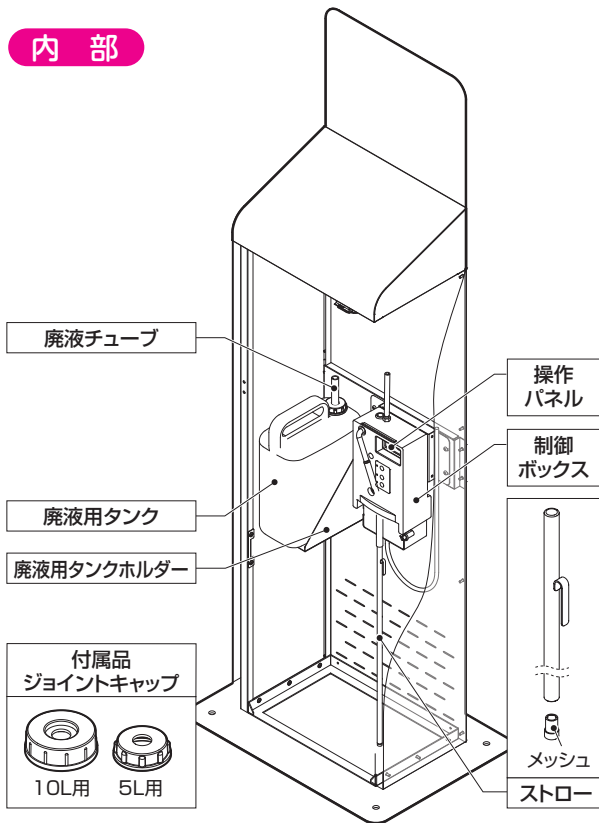


外觀寸法図



寸法単位:mm (板厚を除く寸法について、小数点以下切り上げ)

内部



①液切れ表示ランプ

薬液内の薬液がなくなると、点滅します。

②ノズル

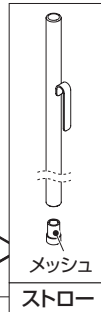
手指センサーが手指を感知すると、自動的に薬液が噴射します。

③ノズルカバー

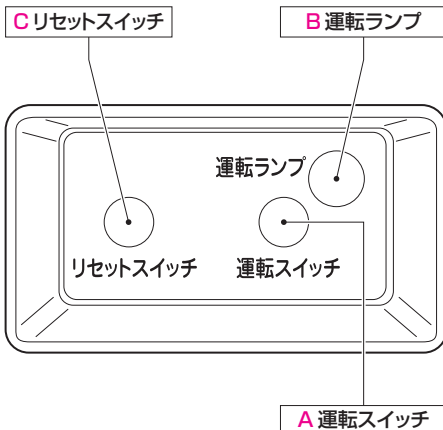
④手指センサー

手指の接近を感知します。

⑤LED



操作パネル



A: 運転スイッチ

スイッチを押すごとに「運転/停止」を切り替えます。

B: 運転ランプ

運転状態になると点灯します。

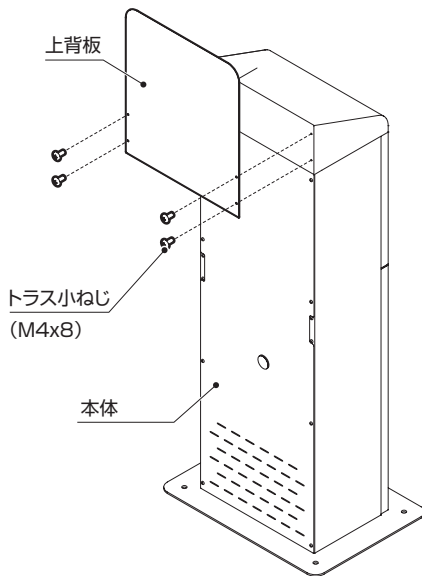
C: リセットスイッチ

薬液切れになったとき、その状態を解除するためのスイッチです。

薬液を補充したあとリセットスイッチを押すと薬液配管内に薬液を供給し、通常に使用できる状態にします。

(「薬液ボトルの交換または補充方法」(8~9ページ)を参照してください)

トラス小ねじ (M4x8) で本体の背面に上背板を取り付けます。

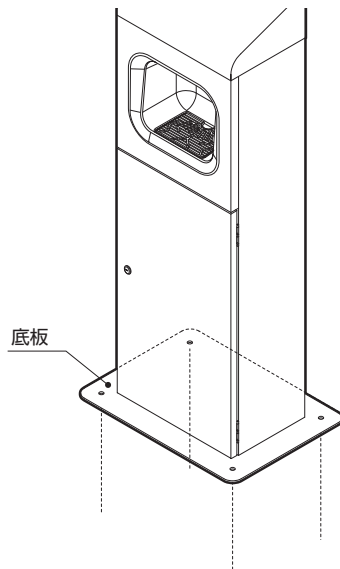


床面に固定する場合

床面固定用穴を4カ所設けています。

アンカー (M10用) などで固定してください。

アンカーおよびボルト、ワッシャーは本品に付属しておりません。



本体扉の開閉方法

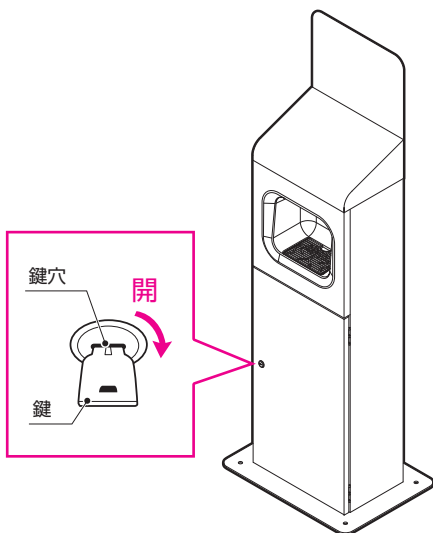
本製品にはいたずら防止などのために鍵が付いています。次の操作のときのみ鍵で開錠し、操作を行ってください。

- 運転スイッチを操作するとき
- 薬液の補給・廃液の廃棄をするとき

- ① 鍵を鍵穴に差し込み、右に回します。
- ② 本体扉を開けます。
- ③ 逆の手順で施錠します。

注意

- 鍵は失くさないよう大切に保管してください。
- 鍵は必要以上に力を加えると破損する恐れがあります。
- 開錠した状態・本体扉を開けた状態では鍵を抜くことはできません。



ご使用前の準備

1 電源との接続

電源プラグをコンセントに差し込みます。

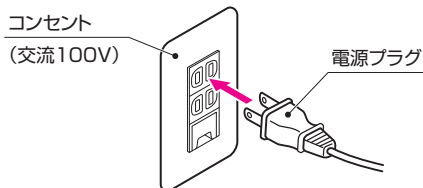
電源プラグをコンセントに差し込むと、LEDと操作パネルの運転ランプが点灯し、薬液切れ表示ランプが点滅します(薬液容器の取り付け前)。

※薬液切れ表示ランプが点滅しているときは、薬液は噴射しません。

※運転スイッチが“OFF”(運転ランプが消灯)状態のときは、薬液は噴射しません。

注意

電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず運転スイッチを押し、“OFF”(運転ランプが消灯)状態にしてから抜いてください。



2 廃液用タンクの確認

廃液用タンクが確実に取り付けられていることを確認してください。

薬液容器の取り付け方法または交換方法

注意

- 薬液切れの状態が長時間放置すると、作動不良や故障の原因になります。
速やかに薬液の交換を行ってください。
- 薬液は常に予備を用意していただき、交換の都度、お買い求めの販売店、もしくは当社のお問い合わせ窓口(裏表紙に記載)までご注文ください。

- ①本体扉の鍵穴に鍵を差し込み、右に回して開錠し、扉を開けます。

注意

- 鍵は失くさないよう大切に保管してください。
- 鍵は必要以上に力を加えると破損する恐れがあります。

■取り付けの場合

- ②新しい薬液容器を開栓し、専用のジョイントキャップを取り付け、ストローを挿入し、本体に入れます。

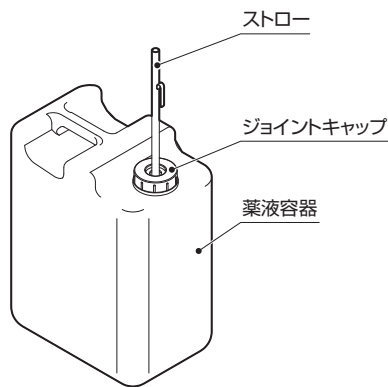
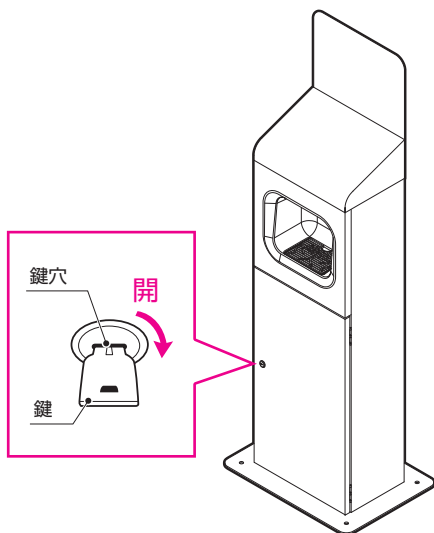
■交換の場合

- ②空の薬液容器からストローを抜き、専用のジョイントキャップを外します。
新しい薬液容器を開栓し、専用のジョイントキャップを取り付け、ストローを挿入し、本体に入れます。

注意

薬液容器にストローをセットした後は必ず1度リセットスイッチを押してください。

ストローを持ち上げた際に、配管内に入り込む空気により、液切れセンサーが誤検知し、十分薬液が残っていても液切れ表示ランプが点滅する可能性があります。



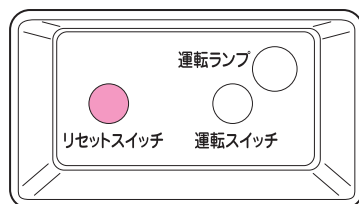
- ③リセットスイッチを1回押し、リセット運転を行います。

リセット運転について

一定時間(約20秒間)、強制的に薬液を薬液配管内へ供給したのち自動的に停止します。

この動作により、正常に供給された場合には薬液切れを解除し、通常使用できる状態に復帰します。

なお、5秒経過後、リセット運転中に再度リセットスイッチを押すことで停止させることができます。その時点で、薬液が正常に薬液配管内へ供給されていれば薬液切れを解除し、通常使用できる状態に復帰します。



- ④噴射状態を確認します。

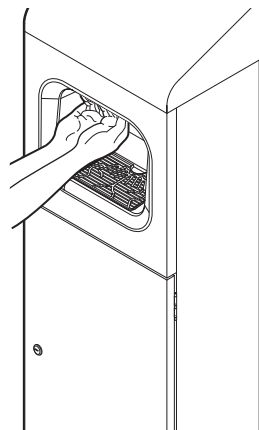
注意

- 設置後すぐには噴射しないことがあります。これは薬液ノズル先端まで薬液が満たされていないためです。リセットスイッチを押してください(8～9ページの「薬液容器の取り付け方法または交換方法」を参照してください)。
- ノズルから薬液が噴射していない場合には、再度リセット運転を行ってください。
- リセット動作により、ブース外に薬液がたれた場合は、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
- 薬液切れ表示ランプ点滅中は、ブースに手を入れても噴射しません。
- 『薬液配管内に薬液が十分に供給されている』『薬液容器には十分薬液が残っている』のに薬液切れ状態が継続する場合は、次の内容を確認してください。
 - ストローのメッシュにゴミなどが挟まっていないか?
 - チューブが折れていないか?

- ⑤本体扉を閉め、鍵を左に回して施錠します。

手指の消毒方法

- ①両手をそろえてブースに入れます。薬液が約0.7mL噴射するので、指先から手全体までムラなく濡らします。
- ②噴射が自動的に停止したらブースから手を抜き、薬液をすり込むようにして手指全体によくのばして、完全に乾かします。



本製品を末永くお使いいただくため、定期的にお手入れをしてください。
お手入れの際、必ず運転スイッチを押し“OFF”（運転ランプが消灯）状態にしてから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

外観の掃除方法

1 本体・ブース内の掃除

汚れは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤を含ませたやわらかい布で拭き取ってください。
そのあと、水で濡らしてよく絞った布で洗剤を拭き取り、乾いたやわらかい布で拭いてください。

注意

- 本製品に水をかけないでください。電気部品に水がかかると、感電や火災の原因になります。
- 次のものは使わないでください。
シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉石けん・みがき粉・中性洗剤以外の洗剤類・熱湯・酸・アルカリ・たわしなど
化学ぞうきんを使用する際は、その注意書きに従ってください。

2 廃液用タンクの掃除

- ①廃液用タンクに薬液が溜まる、または薬液の交換のタイミングで取り出し、溜まった薬液を捨てます。
- ②廃液用タンクを水洗いした後、から拭きし、廃液チューブを挿入し、もとの位置に戻します。

注意

溜まった薬液は各自治体のルールに従い廃棄してください。

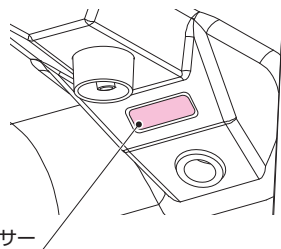
手指センサー部の掃除方法

手指センサー部は、下記の要領で定期的（1カ月に1回程度）に清掃してください。
センサー部に汚れが付くと、感知しにくくなったり、誤作動の原因になります。

- ①運転スイッチを押し、“OFF”（運転ランプが消灯）状態にします。（5ページ参照）
- ②ぬるま湯をふくませた柔らかい布でセンサー部を拭き取り、最後に柔らかい布でから拭きしてください。

注意

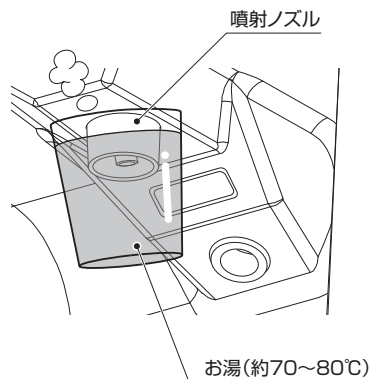
- 手指センサー部には、水滴を残さないようにしてください。
誤作動の原因になります。
- 手指センサー部表面にキズなどをつけないでください。
故障・誤作動原因になります。



噴射ノズルの掃除

使用中に噴射量が少なくなる、噴射しなくなる、噴射状態に異常があるなどの場合は、噴射ノズルの目詰まりが考えられます。その場合は次の手順で噴射ノズルの掃除を行ってください。

- ① 運転スイッチを押して“OFF”（運転ランプが消灯）状態にします。（5 ページ参照）
- ② 噴射ノズルを約10分間お湯（約70～80℃）に浸します。そのあと、噴射穴の付着物（薬液の結晶やゴミ）が取れていない場合は、ブラシで付着物を取り除いてください。
- ③ ストローのメッシュ（5ページ参照）を外して流水で洗ってください。
- ④ 運転スイッチを押して“ON”（運転ランプが点灯）状態にしたあと、9ページ「手指の消毒方法」と同じ要領で噴射テストを行い、噴射の状態を確認します。



注意

- お湯を扱う際は、やけどをしないように注意してください。
- 噴射ノズルの先端に異物が残っていないことを確認してください。作動不良の原因になります。

保管方法

長期間使用しないときや保管するとき、薬液を入れたままにしておくと、薬液が乾燥し、ポンプが固着する場合がありますので、必ず以下の手順で薬液を完全に抜いてください。

- ① 本体扉を開け、電源スイッチを押して“ON”（運転ランプが点灯）の状態にします。
- ② 薬液容器を取り出し、しっかりキャップを閉めます。
- ③ リセットスイッチを1回押し、リセット運転（空運転）を行います。
- ④ 別の洗浄用容器を準備し、市販の消毒用エタノール（未変性）を補充し、本体へ装着します（もしくはストローをセットします）。
- ⑤ リセットスイッチを1回押し、リセット運転を行います。
- ⑥ 洗浄用容器を取り出します。
- ⑦ 電源スイッチを押して、“OFF”（運転ランプが消灯）状態にします。
- ⑧ 電源コンセントから電源プラグを抜きます。

注意

- 薬液容器の取り付け方法または交換方法については、8～9ページを参照してください。
- 薬液容器内の薬液はそのまま長時間放置すると、異物混入や乾燥による固着、腐敗、変性を起こす恐れがあるので、各自自治体のルールに従い廃棄してください。また空になった薬液容器は水洗いし、各自自治体のルールに従い廃棄してください。

安心してお使いいただくために、定期的に次のような点検を行ってください。
そのとき、もしご不審な点がありましたら、すぐにお買い求めの販売店もしくは、お問い合わせ窓口（裏表紙に記載）にご連絡ください。

半年～1年に一度の点検

- 電源プラグがコンセントにしっかり入っていますか？
- 電源プラグに異常な発熱はありませんか？
- 電源コードに亀裂やすり傷はありませんか？
- 配管に水漏れはありませんか？

修理を依頼される前に

故障かな？…と思ったら、まず次のことをお調べください。

症状	調べるところ	ページ
正常に運転しないとき	運転スイッチが“OFF”（運転ランプが消灯）になっていませんか？	5・7
	電源プラグがコンセントにしっかり入っていますか？	7
	屋内配電盤のブレーカーやヒューズが切れていませんか？	—
	停電ではありませんか？	—
噴射しないとき	薬液がなくなっていないですか？ （液切れ表示ランプが点灯していませんか？）	8・9
	手指センサー部が汚れていませんか？	10
	噴射ノズルが目詰まりしていませんか？	11
音がうるさいとき	本体になにか物が触れていませんか？	—
	据え付けた床面がしっかりしていますか？	—
	製品は確実に固定されていますか？	—

以上のことをお調べになり、それでも不具合症状が解消されない場合には、ご自分で修理なさらないで、運転スイッチを押し“OFF”（運転ランプが消灯）状態にしてから電源プラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店、もしくは当社の「お問い合わせ窓口（裏表紙に記載）」にご相談ください。

機能停止要領

- ①運転スイッチを“OFF”（運転ランプが消灯）にします。
- ②電源プラグをコンセントから抜きます。

次の症状のときは、ただちに運転を停止してお買い求めの販売店もしくは、当社のお問い合わせ窓口（裏表紙に記載）にご連絡ください。

- (1) ブレーカー、ヒューズがたびたび切れるとき。
- (2) 電源プラグやコードが異常に熱いとき。
- (3) スイッチなどの動作が不確実なとき。
- (4) 本体内部に誤って異物や水が入ってしまったとき。

項 目	内 容	
名 称	自動手指消毒器	
型 式	PHD-L01	
外 形 寸 法	W550×D400×H1605mm	
製 品 質 量	28kg (梱包、付属品、梱包部品、薬液を除く)	
主 な 材 質	ブース：PP ノズルカバー：PP トレー：PP コネクターケース：PP ストロー：ステンレス (SUS304) 本体、上背板、廃液用タンクホルダー：電気亜鉛めっき鋼板	
電 源 電 圧	AC100V 50/60Hz (本体DC12V)	
電 源 コード	長さ約1.6m	
定格消費電力	待機時：1W 作動時：5W	
使用環境温度	5～40℃ (薬液に適切な流動性が保たれていること)	
使用環境湿度	20～85% (結露なきこと)	
センサー方式	赤外線センサー	
使用薬液(※)	噴 射 量	約0.7mL
	薬 液	当社指定の薬液 最大搭載量 10L
	噴射方式	ダイヤフラムポンプと噴射ノズル
	廃 液	タンク 5L

※ 使用薬液は、当社指定の薬液をお使いください。
他社の薬液を使用した場合、トラブルが生じる恐れがありますのでお使いにならないでください。

本仕様は性能向上のため、予告なく変更されることがありますのでご了承ください。

保証について

●裏表紙に保証書が付いています。

保証書に必要な事項をご記入のうえ、内容をご確認いただき大切に保管してください。

●保証期間はご購入の日から1年間です。

なお、保証期間中でも無料保証できないことがありますので、保証書をよくお読みください。

●保証期間経過後の修理については、ご購入求めの販売店、もしくは当社の「お問い合わせ窓口（裏表紙に記載）」にご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

●保守部品の最低保有期間は、製造日から5年です。

保守部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

最低保有期間が経過した場合、修理が不可能になるか、可能であっても、修理費用や修理期間が保有期間内とは異なることがあります。

保有期間内であっても、部品供給メーカー等の都合で、修理が不可能になる場合があります。

アフターサービスについて

●アフターサービスでお困りの場合は

アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合はご購入求めの販売店、もしくは当社の「お問い合わせ窓口（裏表紙に記載）」にご相談ください。

※故障の場合は、ご購入日、本製品の型式と、できるだけ詳しい故障状態をお知らせください。

●転居されるときは

ご転居により、ご購入求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もってご購入求めの販売店、もしくは当社の「お問い合わせ窓口（裏表紙に記載）」にご相談ください。

ご転居先での販売店、もしくは最寄りの当社サービス拠点を紹介させていただきます。

サラヤメンテナンスシステム

本製品のメンテナンスは、当社サービスマンがお引き受けいたします。設置された本製品は、1台ずつ資料を当社にて記録し(コンピューターに登録)メンテナンス報告に基づいて本製品のご利用状況をお知らせするなど、きめ細やかなアフターサービスで、ご担当者のお手伝いもしております。

●本製品のメンテナンスに関する詳しい情報はこちら⇒

<https://pro.saraya.com/support/maintenance/phd-I01/>



保 証 書

本製品は、幾多の検査、および品質管理を経てお届けしております。お客様での正常使用の中で万一故障した場合には、この保証書記載内容にもとづき対応いたします。下記「お問い合わせ窓口」までご連絡ください。その際には必ずこの保証書をご用意ください。

なお、この保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

※設置場所変更・ご移転の際には、事前に下記「お問い合わせ窓口」までご相談ください。

型 式	自動手指消毒器 PHD-L01		
製造番号	※「各部の名称」ページ参照	保証期間	(ご購入日) 年 月 日から 1年間

個人情報の「利用目的について」はこの枠内をご参照ください。

ご記入いただきました、お名前、ご住所、お電話番号等の個人情報は、保証期間内のサービス活動および、その他の安全点検活動などの為以外には利用いたしません。詳しくは、<https://www.saraya.com/privacy> でご確認ください。
お電話でのお問い合わせは、06-6797-3111個人情報担当（平日9時～18時）まで お問い合わせください。

フリガナ			
ユーザー名			
ご住所	<input type="text"/>	都 道 府 県	市 区 郡
	TEL. ()	—	
	FAX. ()	—	
ご担当部署		ご担当者	
設置場所			

保 証 規 定

- 「取扱説明書・本体貼付ラベル」などの注意に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、**無料修理**いたします。ただし、離島およびこれに準ずる遠隔地への出張対応は、出張に要する実費をいただきます。（※当社の判断にもとづく本製品の全部または一部の交換を含みます）
- 次の場合には、保証期間内であっても保証いたしません。
(イ) 使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障・損傷。
(ロ) 納品後の移動・落下・輸送による故障・損傷。
(ハ) 火災・塩害・ガス害・異常水圧・異常水質、および地震・雷・風水害・その他の天災地変による故障・損傷。
(ニ) 保証書のご提示がない場合。
(ホ) 保証書に未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。
- この保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

●この保証書は、明示した期間および条件のもとにおいて無料対応をお約束するものです。従って、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。詳しくは「取扱説明書」などをご覧ください。なお、ご不明な場合はお問い合わせ窓口までお問い合わせください。

お問い合わせ窓口

サラヤ株式会社

〒546-0013 大阪市東住吉区湯里2-2-8

TEL.06-6797-2525 URL.<https://www.saraya.com/>

電話受付:平日（土日および祝祭日、弊社休日を除く）9:00～18:00

●お問い合わせ窓口では、製品のご使用方法やメンテナンスに関するお問い合わせ、最寄りのサービス拠点のご案内を承っております。